

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
32023	X-21-B-1-320231	1	前期	【1年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×	
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース				
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年	
中国語 2 bB (2年次以上)	寺沢 一俊			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年	
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×	×
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×	×
		【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×	×		

授業目的

中国は近年めざましい経済発展を遂げ、世界の国々に大きな影響力を持つようになった。隣国である日本においても中国語による即応性のあるコミュニケーション能力がますます必要となっている。中国語のコミュニケーション能力は「聞く・話す・読む・書く」に大別できるが、それぞれが密接な関係をもっている。ここでは、このコミュニケーション能力を支える発音・声調の苦手を克服し、より標準的な発音の習得を目指すとともに、既習の単語・慣用表現・文法事項を新しく学ぶ事柄と関連させて応用発展させたい。「音読する・聞く・発話する」の練習にできるだけ多くの時間を充たし、中国語の運用能力を向上させたい。

各回毎の授業内容

第1回

【授】第一課・第二課：発音と声調の復習
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞きながらテキスト課文を音読し、練習問題の解答をすること。復習では不得手とする発音や声調を特定し、克服できるまで練習を繰り返すこと。

第2回

【授】第三課：子音と母音の復習
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞きながらテキスト課文を音読し、練習問題の解答をすること。復習では不得手とする発音や声調を特定し、克服できるまで練習を繰り返すこと。

第3回

【授】第四課：動詞述語文
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第4回

【授】第五課：形容詞述語文
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第5回

【授】第六課：所在の表現、疑問詞疑問文
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第6回

【授】第七課：存在と所有の表現
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第7回

【授】第八課：完了表現、連動文
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第8回

【授】第九課：可能表現、比較文、前置詞
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第9回

【授】第十課：二重目的語、授受を表す前置詞
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第10回

【授】第十一課：程度補語、存現文
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第11回

【授】第十二課：方向補語
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第12回

【授】第十三課：結果補語
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第13回

【授】第十四課：処置式、受動表現
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第14回

【授】第十五課：使役表現、可能補語
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第15回

【授】まとめ
【前・後】【必要な時間：2時間以上】学習した内容について再度整理をしておくこと。

第16回

【授】期末試験
【前・後】主としてテキストの課文と練習問題から出題する。ピンイン符号と漢字の読み書きも練習しておくこと。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							60
小テスト・授業内レポート							10
宿題・授業外レポート							10
授業態度・授業への参加							10
成果発表(口頭・実技)							10
演習							
その他							

成績評価は出席率、暗唱課題の達成度、小テスト、授業中の積極的な学習態度、期末試験などの結果を総合的に判断する。小テストはチェックをしてから返却し、必要に応じて解説をする。

教科書参考書

教科書：張勤著「中国語の教室」白帝社 2,000円+税 参考書：相原茂著「Why?に答える はじめての中国語の文法書」同人社

受講に当たっての留意事項

学んだ単語や文は正確な発音で流暢に読めるように普段から努力すること。さらに音読を繰り返して暗誦できるようにすること。暗誦ができればピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

学習到達目標

発音・声調の苦手を克服し、より正確に、より流暢にテキスト文を音読できるようにする。さらにテキスト文の音読を繰り返し、暗誦する習慣を身に付ける。暗誦した内容はピンイン符号と漢字で書けるようにする。既習の文法事項は運用できるレベルまで応用力を高めたい。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
32023	X-21-B-1-320231	1	前期	【1年次生】国際学部国際文化学科	×	×	×	
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース				
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年	
中国語 2bA(2年次以上)	寺沢 一俊			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年	
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×	
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×	
		【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×			
		【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×			

授業目的

中国は近年めざましい経済発展を遂げ、世界の国々に大きな影響力を持つようになった。隣国である日本においても中国語による即応性のあるコミュニケーション能力がますます必要となっている。中国語のコミュニケーション能力は「聞く・話す・読む・書く」に大別できるが、それぞれが密接な関係をもっている。ここでは、このコミュニケーション能力を支える発音・声調の苦手を克服し、より標準的な発音の習得を目指すとともに、既習の単語・慣用表現・文法事項を新しく学ぶ事柄と関連させて応用発展させたい。「音読する・聞く・発話する」の練習にできるだけ多くの時間を充たし、中国語の運用能力を向上させたい。

各回毎の授業内容

第1回

【授】第一課・第二課：発音と声調の復習
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞きながらテキスト課文を音読し、練習問題の解答をすること。復習では不得手とする発音や声調を特定し、克服できるまで練習を繰り返すこと。

第2回

【授】第三課：子音と母音の復習
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞きながらテキスト課文を音読し、練習問題の解答をすること。復習では不得手とする発音や声調を特定し、克服できるまで練習を繰り返すこと。

第3回

【授】第四課：動詞述語文
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第4回

【授】第五課：形容詞述語文
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第5回

【授】第六課：所在の表現、疑問詞疑問文
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第6回

【授】第七課：存在と所有の表現
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第7回

【授】第八課：完了表現、連動文
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第8回

【授】第九課：可能表現、比較文、前置詞
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第9回

【授】第十課：二重目的語、授受を表す前置詞
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第10回

【授】第十一課：程度補語、存現文
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第11回

【授】第十二課：方向補語
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第12回

【授】第十三課：結果補語
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第13回

【授】第十四課：処置式、受動表現
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第14回

【授】第十五課：使役表現、可能補語
【前・後】【予習復習に必要な時間：2時間以上】予習ではCD録音を聞き、テキスト課文を音読して意味を理解し、練習問題の解答をすること。復習では課題に指定されたテキスト文を繰り返し音読して暗誦し、ピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

第15回

【授】まとめ
【前・後】【必要な時間：2時間以上】学習した内容について再度整理をしておくこと。

第16回

【授】期末試験
【前・後】主としてテキストの課文と練習問題から出題する。ピンイン符号と漢字の読み書きも練習しておくこと。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							60
小テスト・授業内レポート							10
宿題・授業外レポート							10
授業態度・授業への参加							10
成果発表(口頭・実技)							10
演習							
その他							

成績評価は出席率、暗唱課題の達成度、小テスト、授業中の積極的な学習態度、期末試験などの結果を総合的に判断する。小テストはチェックをしてから返却し、必要に応じて解説をする。

教科書参考書

教科書：張勤著「中国語の教室」白帝社 2,000円+税 参考書：相原茂著「Why?に答える はじめての中国語の文法書」同学社

受講に当たっての留意事項

学んだ単語や文は正確な発音で流暢に読めるように普段から努力すること。さらに音読を繰り返して暗誦できるようにすること。暗誦ができればピンイン符号と漢字で書けるようにすること。

学習到達目標

発音・声調の苦手を克服し、より正確に、より流暢にテキスト文を音読できるようにする。さらにテキスト文の音読を繰り返し、暗誦する習慣を身に付ける。暗誦した内容はピンイン符号と漢字で書けるようにする。既習の文法事項は運用できるレベルまで応用力を高めたい。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
32023	X-21-B-1-320231	1	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年	
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース				
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年	
中国語 2bA (1年次)	佐藤 若菜			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年	
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×	
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×	
				【3年次生以上】情報化学部情報システム学科経営コース	×	×	×	
		【3年次生以上】情報化学部情報システム学科情報コース	×	×	×			

授業目的

中国での日常会話において頻出する表現を身につける。生活における様々な場面を想定しながら会話練習や作文練習を行うことで、実用的な会話力を身につける。高度な語学運用のための基礎を築く。

各回毎の授業内容

第1回

【授】第十三課 動詞と前置詞の「在」／方位詞
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第2回

【授】第十四課 年齢の聞き方／数詞述語文／「多」＋形容詞の疑問詞／「的」
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第3回

【授】第十五課 助動詞「会」「能」「想」
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第4回

【授】第十六課 復習
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第5回

【授】筆記試験、リスニング試験 口頭試験
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、これまでの授業内容を総復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第6回

【授】第十七課 曜日／時刻／時間詞
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第7回

【授】第十八課 助動詞「要・不用」／禁止を表わす「不要・別」／前置詞「离」「到」／積極性を表わす「来」
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第8回

【授】第十九課 比較／「有点儿」と「一点儿」／語気詞の「的」
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第9回

【授】第二十課 年月日／お金／時点と時間量
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第10回

【授】筆記試験 リスニング試験 口頭試験
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、これまでの授業内容を総復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第11回

【授】第二十一課 動量詞／前置詞「給」「用」
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第12回

【授】第二十二課 復習
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第13回

【授】第二十二課 復習／量詞
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第14回

【授】筆記試験 リスニング試験 口頭試験
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、これまでの授業内容を総復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第15回

【授】口頭発表(日記)
【前・後】これまで習った文法や単語を用いて、中国語で日記を書く。事後には、発表内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第16回

【授】レポート
【前・後】口頭発表に対するアドバイスを踏まえて、日記を完成させる。予習復習に4時間。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							60
宿題・授業外レポート							20
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							20
演習							
その他							

口頭試験、リスニング試験、筆記試験、口頭発表とレポートにより評価する。試験を採点し、返却して解説を行う。また、口頭発表の原稿を添削して、返却する。

教科書参考書

『理香と王麗-話す中国語 1-』(董燕・遠藤光暁、朝日出版社)

受講に当たっての留意事項

中日辞典(紙媒体の辞典ないし電子辞書)を必ず持参すること。

学習到達目標

日常会話において頻出する表現を暗記し、中国語で簡単な意思疎通を図ることができる。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年	
32023	X-21-B-1-320231	1	後期	【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	1年	
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース				
				【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択必修	2年	
中国語 2bB (1年次)	佐藤 若菜			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年	
				【1年次生】経営情報学部経営学科		×	×	×
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科		×	×	×
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース		×	×	×
		【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース		×	×	×		

授業目的

中国での日常会話において頻出する表現を身につける。生活における様々な場面を想定しながら会話練習や作文練習を行うことで、実用的な会話力を身につける。高度な語学運用のための基礎を築く。

各回毎の授業内容

第1回

【授】第十三課 動詞と前置詞の「在」/方位詞
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第2回

【授】第十四課 年齢の聞き方/数詞述語文/「多」+形容詞の疑問詞/「的」
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第3回

【授】第十五課 助動詞「会」「能」「想」
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第4回

【授】第十六課 復習
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第5回

【授】筆記試験、リスニング試験 口頭試験
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、これまでの授業内容を総復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第6回

【授】第十七課 曜日/時刻/時間詞
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第7回

【授】第十八課 助動詞「要・不用」/禁止を表わす「不要・別」/前置詞「离」「到」/積極性を表わす「来」
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第8回

【授】第十九課 比較/「有点儿」と「一点儿」/語気詞の「的」
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第9回

【授】第二十課 年月日/お金/時点と時間量
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第10回

【授】筆記試験 リスニング試験 口頭試験
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、これまでの授業内容を総復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第11回

【授】第二十一課 動量詞/前置詞「給」「用」
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第12回

【授】第二十二課 復習
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第13回

【授】第二十二課 復習/量詞
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、教科書の中国語の例文を日本語に訳す。練習問題を解いてくる。事後には、授業内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第14回

【授】筆記試験 リスニング試験 口頭試験
【前・後】事前に、付属のCDを利用して発音練習、書き取りを行う。また、これまでの授業内容を総復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第15回

【授】口頭発表(日記)
【前・後】これまで習った文法や単語を用いて、中国語で日記を書く。事後には、発表内容を復習し、暗唱できるまで音読を繰り返す。予習復習に4時間。

第16回

【授】レポート
【前・後】口頭発表に対するアドバイスを踏まえて、日記を完成させる。予習復習に4時間。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							60
宿題・授業外レポート							20
授業態度・授業への参加							
成果発表(口頭・実技)							20
演習							
その他							

口頭試験、リスニング試験、筆記試験、口頭発表とレポートにより評価する。試験を採点し、返却して解説を行う。また、口頭発表の原稿を添削して、返却する。

教科書参考書

『理香と王麗-話す中国語1-』(董燕・遠藤光暁、朝日出版社)

受講に当たっての留意事項

中日辞典(紙媒体の辞典ないし電子辞書)を必ず持参すること。

学習到達目標

日常会話において頻出する表現を暗記し、中国語で簡単な意思疎通を図ることができる。

JABEE

【授】: 授業内容 【前・後】: 事前・事後学習